

2026年4月8日

阪神沿線の新小学1年生に「電車のマナーを守ろう！」下敷きを贈呈

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：久須勇介）は、今春、小学校に入学する沿線の子どもたちへの入学祝いとして、「阪神電車オリジナル下敷き」を贈呈します。この取り組みは、2008年春から毎年行っており、今回で19回目となります。

表面は、“電車のマナーを守ろう！”をテーマに、鉄道を利用するシーンを「ホーム編」、「乗車・降車編」、「車内編」の三つに分け、マナーの良い人・悪い人、困っている人など多くの人が利用する駅や車内の様子を分かりやすいイラストで描いています。あえて正しいマナーを明示しないことで、次世代を担う沿線の子どもたちが、「どのような行為がマナー違反となるのか」、「困っている人に何ができるのか」を友達、保護者、先生と話し合うなど、間違い探し感覚で**電車のマナーについて考える機会**にしてほしいという思いを込めています。

なお、当社では、全てのお客さまに気持ちよくご利用いただけるよう、マナー啓発活動に積極的に取り組んでおり、2015年から武庫川女子大学附属中学校・高等学校と共同で、「～はんしん×ムコジョ～乗車マナー向上委員会」を立ち上げ、継続的に啓発活動を行っています。

裏面の「阪神電車沿線マップ」では、阪神沿線の特徴的なスポットを紹介し、子どもたちが自分の住む街に興味を持ち、地域について学ぶきっかけになることを目指しています。

【下敷きの概要】

- ・デザイン

表面



裏面



- ・制作枚数 2万枚
- ・体裁 A4サイズ（297mm×210mm）
- ・内容 表面：電車のマナーを守ろう！
裏面：阪神電車沿線マップ
- ・配布対象 阪神沿線（大阪市、尼崎市、西宮市、芦屋市、神戸市。一部を除く。）の新小学1年生

阪神グループは、「“たいせつ”がギュッと。」のブランドスローガンの下、これからも一人ひとりのお客様の“たいせつ”と向き合い、グループ一丸となって阪神らしいブランド体験を提供し続けることで、その信頼と期待に応えてまいります。



以 上